

04

欧州のアーバンガーデン

インフォシリーズ | 1版 言語: 日本語 (JAPANESE) | オンライン発行日: 2016年12月1日



どのようにガーデンを整備すればよいか？ (そして管理していくか？)

課題

欧州の都市ではたくさんの空き地がコミュニティガーデンに使われている。いざ自分もコミュニティガーデンを設置しようと計画し始めると、以下の課題に直面する可能性がある。

課題1: 適地を見つけたら、まずしなければいけないこと:

- 自治体または土地所有者からの土地利用許可の取得
- 近隣住民の合意
- 資金の獲得

課題2: コミュニティガーデンのプロジェクトをうまく進めるのは難しく、時間もかかり、他の活動のための時間を奪う可能性がある。ガーデンを始めるのに必要となるであろうこと:

- 今持っていないさらなるスキル
- 責任をシェアできるチーム
- 手足を使う仕事、組織的な仕事を手伝ってくれる地域のボランティア

このファクトシートの対象者は、コミュニティガーデンを始めようとしていて、その後も継続させようとしている人である。政策立案者にも、手厚い支援やアドバイスをプロジェクトに与えるための有効な議論を提供する。



図2 - キボス3コミュニティガーデン(ギリシャ、テッサロニキ)。写真: Runrid Fox-Kämper



図3 - アルメンデ・コントーア・コミュニティガーデン¹ (ドイツ、ベルリン)。写真: Silvio Caputo

ガーデナーへのアドバイス

場所のを見つけ方: 市議会や学校等、地域の組織に尋ねてみましょう。使われていない土地を持っているかもしれません。周りを見回したり、他の人々に聞いてみたりすることもよいでしょう。そして場所を見つけることができたなら、都市計画課の手助けを得てその土地の所有者を探しましょう。

利用許可の取得: 土地は常に誰かのものであり、利用許可を取る必要があることに留意しましょう。土地所有者との良好な関係を保つことで、何事も円滑に進み、あなたも見返りを得られます。

あなたのガーデンは地域コミュニティにも受け入れられる必要があります。コミュニティガーデンは地域の質を向上させる、と提案することで、地域コミュニティとのつながりをつくり、良好な関係を築きましょう。

資金: 基本的な支出をカバーするためにいくらかの資金が必要となるかもしれません。社会学的研究やイノベーション、科学的研究やビジネスのスタートアップを支援したり資金を提供したりする団体が世の中にはあります。コミュニティガーデンは以上のどれにも当てはまるでしょう。他の可能性として、地域の企業(小売店やスーパーなど)に対して、コミュニティガーデンが地域を良くする代わりにいくらか寄付をしてもらえないかと頼む手もあります。

組織づくり: 同じマインドを持ち、グループでアーバンガーデニングに取り組みたい人を探しましょう。グループ内の連絡にはソーシャルメディア等のツールを使うと便利です。

コミュニティガーデンの運営: あなたのマネージメント技術とリーダーシップ技術を高めましょう。また、グループ内でルールやガイドラインをつくりましょう。自治体や土地所有者との交渉に向けてより強力なポジションを得られるようにするため、プロジェクトを協会として組織化することを検討しましょう。

技術: 資金獲得に向けた申請書を作成するため、人的資源とチームワークをうまく使う技術が必要となるでしょう。グループとなれば、必要なスキルが揃う可能性が高く、作業負担を分散させられます。さらに誰かがチームを去っても、プロジェクトは継続し、他の人がその穴を埋めることができます。

ボランティア: すべての活動をこなすためには、たくさんのボランティアを必要としがちです。しかしガーデンは彼らが住まいの近くに立地していることを考えましょう。ボランティア団体のなかでの関係性はいつも円滑であるとは限らないので、調整役が役に立つかもしれません。

コミュニケーション: ボランティアは来たりいなくなったりします。それを踏まえ、より多くのボランティアを見つけるため、地域の組織と接触し、ソーシャルメディアを使いましょう。ローカルメディアの注目を集めることも、人員募集に役立ち、コミュニティプロジェクトを立ち上げ継続させるという目的の達成に寄与するでしょう。収穫を祝うイベントを企画し、コミュニティガーデンの成功を皆さんにお知らせすることもメディアを惹きつける良い手法です。

関連情報

事例紹介

ノイラントコミュニティガーデン(下写真: Valerie Viehoff) はドイツのケルンにあり、10年以上開発用地として確保されていたエリアに立地している。驚くことに、土地所有者は個人が集まったグループにコミュニティプロジェクト目的として土地を貸し出すことを許可した。これは、土地所有者による経済的な投資はないこと、プロジェクトは暫定的で、必要なきには退去すること、そして保証金を予め支払うという条件で成立した。現在、ノイラントは慈善団体として登録されており、運営委員と登録されたメンバーで成り立っている。

詳細情報はこちらから:

<http://www.neuland-koeln.de/>



参考文献

Pudup, M. B. (2008). It takes a garden: Cultivating citizen subjects in organized garden projects. *Geoforum* 39(3), pp. 1228-1240.

Reynolds, R. (2008). *On Guerilla Gardening: a handbook for gardening without boundaries*, Bloomsbury, London.

¹かつてのテンペルホーフ空港が位置していた場所



図4 - プリンツェッシンネン・ガルテン(ドイツ、ベルリン)。写真: Silvio Caputo



図5 - フッテンブラッツ・コミュニティガーデン(ドイツ、カッセル) 写真: Runrid Fox-Kämper

ガーデナーへのアドバイス

目的を明確にすること: グループで話し合い、プロジェクトの目的と構成を注意深く設定しましょう。プロジェクトの長期的な成功は目的の明確さにも依存する可能性があり、地域の人々や、場合によってはより多くの一般の人々といかにコミュニケーションするかどうかにも影響され得ります。

- ガーデニングという地域活動にマイノリティの人々を巻き込むことを目的としていますか?
- 高齢の方の社交や運動が可能となるようになっていませんか?
- ガーデンでは共同で活動し、生産物をシェアしたいですか? それとも個人区画を並べる方がよいでしょうか?
- プロジェクトは意識を高めるためのものでしょうか、それともヘルシーな食べ物を得るためのものでしょうか?

これら可能性のある目的のうち、いずれをとるかで活動の道筋が異なってきます。しかし、もっと重要なのは、もしわかりやすい目的のもと人々が活動すれば、特に目的が設定されない場合よりも、地域コミュニティからより多くの注目を集めることができるということです。

政策立案者へのメッセージ

コミュニティガーデンのプロジェクトが地域の文脈のなかで果たせる役割について考えましょう。生じ得る利益は多岐に亘ります:

- 都市にあるコミュニティガーデンにより、短いプロセスで届く、地域産のヘルシーな食べ物を得ることができます。
- コミュニティガーデンは健康的なライフスタイルを応援し、若者が学ぶ場を提供します。
- コミュニティガーデンは社会的な活動とコミュニティ形成を支えます。
- 放棄された場所が安全でよく管理された空間へと変わります。
- 都市に緑地を増やせます。

従って、行政の一員として以下のように、コミュニティガーデンのプロジェクトを支援することができます:

- 空き地でプロジェクトを始めようとする人々へのアドバイス体制や、手伝いをするためのヘルプデスクのような、支援の仕組みをつくりましょう。
- 資金獲得の流れを紹介することはコミュニティ活動できわめて重要です。資金提供をしてくれる機関等についての情報を提供しましょう。
- マネージメントや組織づくりの技術を得るためのトレーニングを提供しましょう。
- 他の自治体と連携しましょう。そうするととても良い取り組みをシェアしてくれるコミュニティグループとつながることができます。連絡担当者の情報込みで、地域の組織に関するリストを作成し、公開しましょう。
- つながりが連鎖するようにし、ボランティアを集めましょう。

関連情報

事例紹介

スキップガーデン (イギリス、ロンドン) (下写真: Silvio Caputo) はグローバル・ジェネレーションという組織が運営している。この組織は土地とコミュニティをつなげて、ロンドンのキングス・クロスで最大の再開発プロジェクト用地となっている空間を暫定的に利用できるよう交渉をしている。スキップガーデンは暫定性を保障するため、コンテナを使ってガーデニングをしている。現在、スキップガーデンは地域内外でとてもよく知られた場所となっており、多様な活動プログラムやキッチン、レストランなどに、たくさんのボランティアと地域コミュニティが関わっている。

詳細情報はこちらから: <http://www.globalgeneration.org.uk/skip-garden-and-kitchen-1/>



役立つリンク集

<http://www.urbanallotments.eu/>

<http://www.capitalgrowth.org/>

The Dublin City Guide to Community Gardening: <http://dublincommunitygrowers.ie/wp-content/uploads/2011/03/FINAL-City-Guide-to-Community-Gardening.pdf>

GrowTo. An urban agriculture Action Plan for Toronto: <http://www.toronto.ca/legdocs/mmis/2012/pe/bgrd/backgroundfile-51558.pdf>

著者

Runrid Fox-Kaemper¹, ILS - Research Institute for Regional and Urban Development

Silvio Caputo, University of Portsmouth

¹corresponding author: runrid.fox-kaemper@ils-forschung.de

翻訳:新保 奈穂美 (Naomi Shimpō), 筑波大学, shimpō@nenv.jp

インフォシリーズ | 1版 言語:日本語 (JAPANESE) | オンライン発行日:2016年12月1日

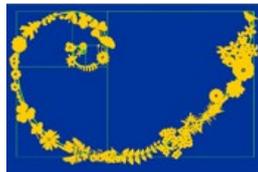


COST (European Cooperation in Science and Technology、欧州科学技術研究協力機構)は
欧州全域の政府間で形成されたフレームワークです。
その使命は科学的および技術的な発展により新たな概念や産物をもたらすこと、
それによって欧州における研究および革新の可能性を高めることです。

www.cost.eu



COSTはEUの研究・イノベーション枠組み計画「Horizon2020」に支援されています。



謝辞

このファクトシートはCOSTが支援する「COST Action TU1201 Urban Allotment Garden in European Cities」
の成果にもとづいて作成されました。

www.urbanallotments.eu



「欧州のアーバングーデン」に参加しましょう:

<https://www.facebook.com/groups/825421310826607/>